

“ごみを減らす10アクション”（食品ロス削減の取組）

“ごみを減らす10アクション”の取組として、1月号から「食品ロス」に関する情報や削減に向けての取組方法などのお知らせを開始しました。

まだ食べられるのに、捨てられてしまう食べ物のことを「食品ロス」といいます。

「食品ロス」の現状としては、世界全体では、年間約13億トンの食品ロスが発生しており、そのうち日本の食品ロスは、年間約612万トン（2017年度推計値）となっています。

これは、全国民一人あたりに換算すると、毎日お茶碗1杯分の食料を捨てていることとなります。

日本での食品ロスの原因は、大きく分けて2つあります。1つは、スーパーやコンビニなどから発生する事業系食品ロス（328万トン：53.6%）。もう1つは、家庭から発生する食べ残しや買ったのに使わずに捨ててしまう家庭系食品ロス（284万トン：46.4%）となります。

全体としては事業系が若干多いとはいえ、ほぼ事業系・家庭系が半々ずつという状況です。

住民みなさんには、このような食品ロスの現状を知っていただき、料理を作る時の工夫や買ったのに使わずに捨ててしまうことが無いような買い物の仕方など、個人が実行できる家庭系食品ロス削減への取組を考える機会にしてください。食品ロスを減らすことで、ごみの減量にご協力ください。

※問い合わせは、環境整備課（クリーンセンター） ☎ 83-2110

野焼き（野外焼却）は原則禁止です！

ごみ（廃棄物）の野外焼却行為は法律で「原則禁止」になっています。

状況によっては罰則の対象になる場合があります。

野焼きについての注意点は次のとおりです。
・ドラム缶焼却、ブロッコ積み焼却、穴を掘っての焼却は、野焼きと同じです

・小型焼却炉でごみを燃やすことも禁止されています

町には野焼きによって「煙や悪臭で困っている」、「干していた洗濯物に煙の臭いがついてしまった」、「火災の心配」などの苦情が寄せられています。

近隣市町村では野焼きから、大規模な山林火災につながってしまった事例もあります。

ごみは燃やさずに、分別ルールに従って、町の収集に出すようみなさん

のご協力をお願いします。 ※問い合わせは、環境整備課 ☎ 83-2367

みんなの情報局

奥多摩剣道会

大会・昇級昇段結果

（敬称略）

◎第35回奥多摩剣道大会

秋季青少年剣道大会

（12月18日）

小学生の部

優勝

ラレーセ・ロイア円蔵

準優勝 丸谷 結大

三位 丸谷 咲大朗

中学生の部

優勝 佐藤 響士郎

準優勝 荒澤 航有

◎令和4年度

後期昇級・昇段者

・11月18日

六段 濱野 満夫

・11月23日

二段 濱地 海月

初段 荒澤 航有

佐藤 響士郎

原島 咲蘭

・12月18日

四級上

ラレーセ・ロイア円蔵

六級上 丸谷 結大

八級 丸谷 咲大朗

九級上 佐藤 迅

九級

ラレーセ・ロイア那丹

十級 前田 龍臣

『古里っ子』

昨年と同様に、今年も古里つこYouTubeオンライン公演を行います。

①ブラックライト

②白黒ダンス

③かりうどとおばあさん

演じるのは古里保育園の職員です。2月に配信を予定しております。

詳しくは古里保育園のホームページをご覧ください。

環境整備課からの
お知らせほか